

# 天岩戸尾神岳伝説 記念講演会

古事記で描かれている神々が  
どのようにして岩戸開きをしたのか  
現代の岩戸開きをする手がかりが

きつとそこに

令和5年

11月11日 **土**

16:00~



吉川区には悠久の歴史薫る天岩戸尾神岳伝説がございます。このことを後世に紡ぎ、全国に発信する事を目的として本年も「第3回天岩戸尾神岳伝説 記念講演会」を開催します。記念講演は入場無料です。ぜひご来場ください。

16:00~ 現地見学会(遊ランドからマイクロバスの利用も可)

16:30~ 記念講演

講師 伊勢神宮 禰宜 **吉川竜実** 先生  
演題 天岩戸伝説

18:00~ 懇親会(希望者は申込要)

会場 スカイトピア遊ランド  
(上越市吉川区坪野1458-2)

会費 6,000円(当日承ります。)

※宿泊の場合は懇親会費プラス5千円を承ります。要予約。

記念講演  
入場無料

紙芝居動画は  
こちらから▼



天岩戸伝説とは  
神代のころ、天照大神が天岩戸に隠れたとき、天手力男が少し開いた岩戸を力いっぱい開けたところ、勢いよく岩は宙に飛び、岩戸は空中で二つにわれ、大きな岩の部分が信州の戸隠山へ落下し、もう一方である岩の尾っぽの部分が当地に飛んできて「尾神岳」の名称の由来になったと語り継がれています。

